

「アクアポリン」って何？

-植物が体をみずみずしく保つしくみについて調べてみよう-



参加
無料

高校生
対象

日時：2015年9月19日（土）

9：30～17：00

場所：農研機構東北農業研究センター 研究H棟
(IGR厨川駅から徒歩約8分)

お申込み・お問合せ：

農研機構東北農業研究センター・企画管理部情報広報課

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4

でんわ 019-643-3414

ファックス 019-643-3588

メール www-tohoku@naro.affrc.go.jp

申込締切：2015年9月3日（木） **先着20名**

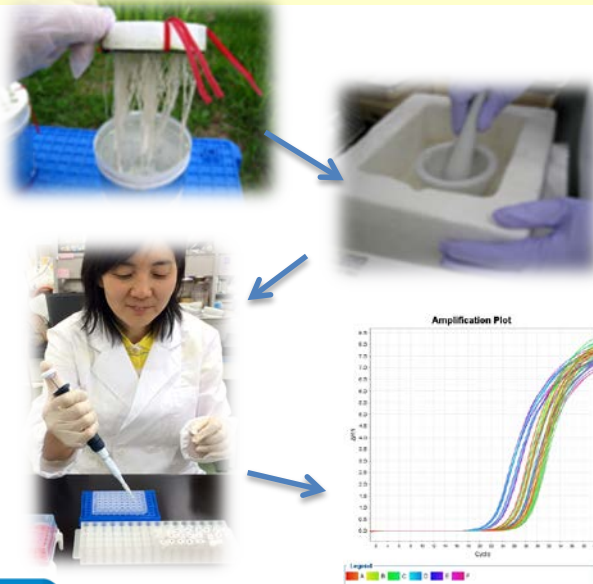


生きものにとって欠かすことのできないのが水。
動物のように好きな所に歩いて行って水を飲むことのできない植物は、自分の回りにある限られた水をフルに活用するために様々な仕組みを持っています。
そのひとつが「アクアポリン」。ドーナツ型のタンパク質で、細胞の膜に小さな水の通り道を作っています。
植物は水を効果的に吸収して利用するために、アクアポリンをどんな風に活用しているのかな？ さあ、いっしょに調べてみよう！

指導：生産基盤研究領域 生理機能グループ
村井 麻理

スケジュール

- 9:30-10:00 受付 (東北農業研究センター 研究H棟1階ロビー)
- 10:00-10:20 開講式
- 10:20-11:00 講義① 植物が根から水を吸い上げるしくみとアクアポリン
- 講義② 本日の実験内容の説明
- 11:00-11:10 休憩
- 11:10-12:00 実習① イネからRNAを抽出するためのサンプル調整を体験しよう
-アクアポリンの量を調べるための下ごしらえ-
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-15:00 実習② 様々な天気の日に採取した根のアクアポリンの量を比べてみよう (アクアポリンの遺伝子発現量の定量)
- 15:00-15:30 クッキータイム
- 15:30-16:30 ディスカッション、まとめ、アンケート記入
- 16:30-17:00 修了式
- 17:00 解散



リアルタイムPCRによる遺伝子発現量(mRNA量)の測定